

発行者 : 検査課

掲示期限 : 令和6年8月30日 (金)

掲示許可 : 総務課



# なすびの花

## 2023年度総括:品質保証推進室長

品質環境壁新聞「なすびの花」も、もうすぐ100号、そして9年目となりますね。

発行がなかった月もなく、頑張って続いていると思っております。

今後も引き続き、品質と環境に関する内容や社内情報などを記事にしてくれると思います。

これからも皆さんに、楽しく読んでいただければ、と思います。

先日、とあるお客様が、

『「なすびの花」を楽しく読ませてもらっています。』

と、興味を持っていただいている様子でした。

お客様も含め、多くの方に読んでいただいていることを、私も嬉しく感じています。

さて、今年は、本社の移転という大きなイベントがあり、非常に大きく変化のあった1年となりました。

ここ数年、社内で生産する製品におきましても、製品の内容の変化を感じております。

D X I O T、O E M、O D Mといった新たな製品も増えていく中で、やはり『品質』という部分は、一番重要な項目です。

従来から続いている製品と同様に、基本的な『品質』というものは、変わりません。

今後市場に良い品質の製品を展開していくように努力していきましょう。

そしてまた、この1年の中で、「なすびの花」でも取り上げていた内容で、

『原点回帰』・『ヒューマンエラー』・『4M3H』・『PDCA』・『ルール厳守』

といった内容をもう一度見直し、改めて基本を大切にすることが本当に大事だと感じております。

会社も新社屋になり、新規採用者など、人員も多くなってきました。

次年度も、全てのお客様に満足していただけるような仕事を行っていきましょう。

そして会社をもっと盛り上げるべく、これからも、全従業員一丸となって、それぞれの業務を頑張っていきましょう。

### 今年度の振り返り

今年度は、3月に会社の移転という大きな節目の1年でした。

本社と第二工場が併合されて、移転当初は少し混乱もありましたが、今では前々からこの場所で、業務を行っていたような感覚になっけて不思議です。

品質面で言えば、設備の移動をしたただけで、システムとしての変更はなかったことと、それから、移転前の段階から、変化点を考慮した設備移動手順など、色々な場面を想定した上で準備をしていたということが、『大丈夫』という自信に繋がっていたように思います。

移転後には、多少のトラブルが見られました。

日頃から、4M3H管理については、

それぞれの部署で啓蒙を行っています。

製造条件の変更があった時には、当面の間

は、通常時よりも一層丁寧に、そして慎重

に工程や製品の確認を行うことが、とても

大切であるということを、改めて感じまし

た。

この誌面でも、時々テーマにしています

が、製造の現場では、

『いったいどうして?』

と言いたくなるようなトラブルが起こる

ことがあります。

変化点での弱点が、垣間見えた今年度の

移転であったなと思います。

気づいた弱点を、来年度の改善材料と

できる機会とし、次年度に、全体が更に

飛躍できるように、今年度の総括をして

おきましょう。